

高等部教育目標
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う
探究型カリキュラム教育/学習目標
SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning
1. 自分事として 2. 社会/実践を通して 3. 知識を大事に 4. コミュニケーションを通して 5. 生徒・教員が共に <オーナーシップ/一人称> <PBL型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>
上位学習目標
【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">自分が関心のある社会的課題の内容について、自分の言葉で説明することができる社会的課題に取り組んでいる団体、組織を訪れてフィールドスタディを実施することができる 【思考力・判断力・表現力】 <ul style="list-style-type: none">自分が関心のある社会的課題について他者に自らの意見を伝える事ができる自分が関心のある社会的課題について調べ、その解決方法を考案することができる 【学びに向かう力・人間性】 <ul style="list-style-type: none">主体性をもって、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。社会課題を自分事とし、社会に参画・貢献する姿勢を持とうとしている。
下位学習目標
【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none">① 自分が関心のある社会課題の内容について、自分の言葉で説明することができる② 社会課題に取り組んでいる団体や組織を訪れてフィールドワークを実施することができる③ データや資料を適切に使って、効果的なプレゼンテーションを行うことができる 【思考力・判断力・表現力】 <ul style="list-style-type: none">① 自分が関心のある社会課題について、他者に自らの意見を伝えることができる② 自分が関心のある社会課題について調べ、その解決方法を提示することができる 【学びに向かう力・人間性】 <ul style="list-style-type: none">① 数ある社会的課題の中から、自分自身がより理解を深め、課題解決をしたいと思うことができるものをみつけようとしている② 社会課題と向き合う中で、その課題を学ぶことが自分自身の人生においてどのような意味を持つのか関連付けようとしている③ 社会的課題と向き合う中で、社会的・文化的・歴史的な構造と人との関係について考察しようとしている

授業日	9/25(水)	2学期授業回数	4回目 / 全11回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①③ 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】① ＜本時の具体的な目標＞ リサーチクエスチョンに対して、既に明らかになっていることを明確にできる		
時間 授業内容	0 5 20 30 40 45	<p>導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業終わりまでに班長を決める. 課題の中から焦点を絞って問い合わせ立て、さらにその問い合わせを良くしていく。 問い合わせと並行して情報を収集する。 今どこまで世の中で明らかになっているか、どこまで解決策があるか資料を調べていく。自分が立てた問い合わせに対して既に解決策が出ているなら、その問い合わせを変えていく。 <p>講義（教科書 P119）</p> <ul style="list-style-type: none"> リサーチクエスチョンを練り上げる。新規性があるか、探究しがいがあるか、仮説が検証できるか等 有益な書籍をスキミング（流し読みする）。気になる場合は書誌情報をメモしておき、後でリーディング（熟読）する。 問い合わせが立ったら方向性を決める。過去に分かっていることを論文等で調査し、まだ分かっていないことをインタビュー調査またはアンケート調査をする。対象者や実施方法を考え、研究の計画を立てていく。 <p>※サンゴの例だと、実際にサンゴを育ててみて、新しい提案ができるところまでいくとよい。</p> <p>スライドを共有し、今後進めていくことの説明 Google Scholar 等の論文検索サイトの説明</p> <p>班活動</p> <p>班の発表と質疑応答</p> <p>班長を決めて解散</p>	
評価方法	① 論文等の資料を調査しつつ、問い合わせと仮説を作成することができる。 ② 発表者は発表・質疑応答ができる。聴衆者は発表を聞いて感じた疑問を、質問をすることができる。		
宿題指示	論文検索サイトから有益な資料を収集しつつ、リサーチクエスチョンを完成させる。		